

埼玉県連合支部 第12回会員勉強会(講演会) 開催報告

開催日：2023年7月23日(日) 10:00~12:00

会場と方式：浦和コミュニティセンター10F第6集会室での会場対面とオンラインのハイブリッド方式

対面参加者：13名(さいたま支部10名、川越支部2名、熊谷支部1名、三重支部1名)

オンライン参加者：8名(三重支部2名、愛知支部2名、和歌山支部1名、厚木支部1名、東海連合支部1名、関西連合支部1名)

《講演会》

演題：『半導体製造技術で作るMEMSとそのバイオ・IoT応用』

講師：群馬大学大学院理工学府 知能機械創製部門 鈴木孝明 教授 (修H12M)

講演：はじめに、群馬大学理工学部の近況を紹介していただきました。幅広い学びをするために、5学科制から2類8プログラム制への移行、問題解決型授業、メンター制と、今の時代にマッチした改革が行われていると感じました。

講演では、半導体製造技術から入り、ご専門のMEMS(マイクロマシン)への流れでお話していただいたため、理解しやすかったのではないかと思います。

研究室独自技術『3次元リソグラフィー』(日米特許取得・文部科学大臣賞;特殊な3次元微細形状を加工できる技術)を活用して、IOT向け超小型発電機、ヒト染色体伸張解析バイオチップなど最先端の応用研究への展開について、わかりやすくご講演いただきました。会場参加、オンライン参加の方々からも多くの質問があり、とても有意義な講演会となりました。



会場参加者



オンライン参加者



《懇親会》

中国料理店ロブノールで、鈴木先生を囲んで懇親の場を持ちました。(参加者13名)
先生が同窓生ということもあって、参加された方々が鈴木先生の席に近づいて、講演の話の続きを含めいろいろと話しをし、盛り上がりました。交流がいつそう深まり楽しい懇親会となりました。



埼玉県連合支部勉強会 主催幹事 さいたま支部長 小西(修49C) 記